

平成29年度（通期）  
指定管理施設管理運営状況報告書

施設担当課： 都市活力 部 産業振興 室 文化振興 課

1. 基本情報

1005

施設名	伊丹市立伊丹郷町館		
施設の設置目的	市民の共有する文化財を公開するとともに、歴史、文化に関する事業を推進することにより、市民の教養の向上並びに文化の発展を図る。		
伊丹市総合計画（第5次）における関連施策	政策目標： にぎわいと活力にあふれるまち 施策目標： 個性とにぎわいあるまちづくり 主要施策： 芸術文化のまちづくり		
指定管理者の名称	公益財団法人いたみ文化・スポーツ財団 (団体の住所又は所在地) 伊丹市宮ノ前1丁目1番3号伊丹市立文化会館（東リいたみホール）内		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	平成 26 年 4 月 1 日 ～ 平成 31 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	来館者数 (単位： 人 )	
	指標の意味	年間の来館者数	
	今年度の目標値	50,000	今年度の実績値 78,226

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H25	H26	H27	H28	H29 (上期)	H29 (通期)
	来館者数 (人)		32,043	55,791	73,130	82,855	47,500	41,625
貸し室稼働率 (%)		17	17	11	14	14	26	24
延べ事業開催回数(回)		0	13	18	16	10	9	20
延べ事業参加者数(人)		0	13,779	22,201	21,550	6,299	7,404	15,632

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 経費情報

〈単位:千円〉

区分		平成27年度 (2015)	平成28年度 (2016)	平成29年度 (2017)	3カ年平均		
指定管理者の収支	収入	使用料収入	545	425	257	409	
		事業収入	35	5	0	13	
		その他	0	0	0	0	
		指定管理委託料	21,162	17,382	15,525	18,023	
		①合計	21,742	17,812	15,782	18,445	
	支出	維持管理	光熱水費	2,620	2,564	2,528	2,571
			清掃等委託料	6,109	6,110	6,572	6,264
			土地建物賃料	0	0	0	0
			修繕料	331	171	326	276
		運営	人件費	11,787	9,139	6,271	9,066
事業等経費	0	0	0	0			
その他	529	436	362	442			
指定管理納付金	0	0	0	0			
②合計	21,376	18,420	16,059	18,618			
純収支 (①-②)		366	△ 608	△ 277	△ 173		

施設の管理運営に係る実質経費 (市の負担) ※		H24	H25	H26	H27	H28	H29
〈単位:千円〉	市の収入	0	0	0	0	0	0
	(内、使用料収入)	0	0	0	0	0	0
	市の支出	24,851	24,946	26,079	21,162	20,609	15,525
	(内、指定管理委託料)	20,328	19,806	20,550	21,162	17,382	15,525
実質経費 (歳出-歳入)		24,851	24,946	26,079	21,162	20,609	15,525

※施設建設等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

#### 4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果				
		指定管理者自己評価		施設担当課評価		
		評価	特記事項	評価	担当課所見	
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的実施し、常に清潔に保たれているか。	A	委託業務の業務水準が下がらないよう、仕様書による点検を随時実施している。 また、伊丹市環境マネジメントにもとづき、節電等徹底した環境への配慮に取り組んでいる。	A	館内は常に清潔に保たれており、アンケート結果も高評価である。文化財施設であることから維持管理業務については慎重かつ適切に取り組まれている。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B			
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B			
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B			
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B			
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	AEDの操作方法等の習得をはじめ、接遇等の自主研修の開催や各種研修への積極的な参加を行っている。	B	接遇や能力研修などの他、救命救急講習(AED)などにも参加し、能力向上に努めている。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B			
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B			
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	連絡体制を整備し、年2回の防災訓練を消防局立会いのもと実施している。	B	みやのまえ文化の郷で施設間の連携を図っている。また防災訓練も適宜実施している。
		避難訓練を実施しているか。	B			
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	A	アンケートを随時実施し寄せられた意見・要望に対し、迅速な対応を行っている。職員はもちろんのこと委託業者にもサービスの向上に努めるよう指導している。	B	アンケート結果をもとに、みやのまえ文化の郷内で定期的に情報交換を行っている。また、文化財の特徴を活かし、利用者増へ向けた取り組みを行っている。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	A			
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B			
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B			
		指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	B			
	事業等の実施状況	施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	A	アンケート結果等に基づいた展覧会内容及び関連企画を開催し、好評を得ている。	B	郷町館の風情を活かした事業を展開し、文化財を多くの方に体感していただいている。
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	電子データ等の情報管理は厳格に行い、持ち出しは一切禁じている。またHP等の充実および広報に積極的に取り組んでいる。	B	書類・データ等、適切に取り扱われている。また、ホームページやチラシだけでなくブログなども活用し、広報に積極的に取り組んでいる。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B			
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	A			
収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	適切に執行している。	B	収支計画に基づき、適正に行われている。	
	経理処理は、適切に行っているか。	B				

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「－」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	「鳴く虫と郷町」をはじめ、「灯り」(Part 2)-山口アキオ展-や「日本文化を育んだ自然 日本酒の自然誌」等伊丹郷町館の風情に合わせた季節感のある事業を展開した結果、昨年減少した入館者数も回復しており、今後も新しい事業等に取り組み、より多くの人に貴重な文化財を体感していただく機会を増やしていただきたい。また、国・県指定文化財の建築物であることを十分に理解し、的確な管理運営を行って頂きたい。
総合評価	B

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。

「A」＝良好である又は成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。

「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

#### ☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】平成29年4月1日 ～ 平成30年3月31日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	・初めて来たが、企画展が行われる史的建造物が興味深い。 ・無料で公開されていることが素晴らしい。	・文化財が親しまれることでその価値がより理解されるよう留意する。 ・無料公開であることをより周知し来館者数向上に努める。
回答者数	・大阪市内から、はじめて来ました。伊丹駅に降りるのとはじめてで、来て良かったです。	・伊丹の街並みを楽しんで頂く契機になるよう努力する。
1,195	・英語の詳しい説明の看板をつくってほしい ・伊丹の酒をもっと調べたくまりました。	・伊丹市とともにインバウンド事業として多言語表記のサインを制作。 ・酒文化に関するイベントの開催を工芸センターと共同で行うなど、清酒発祥のまち伊丹をアピールする施設となるよう努める。

#### 5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置